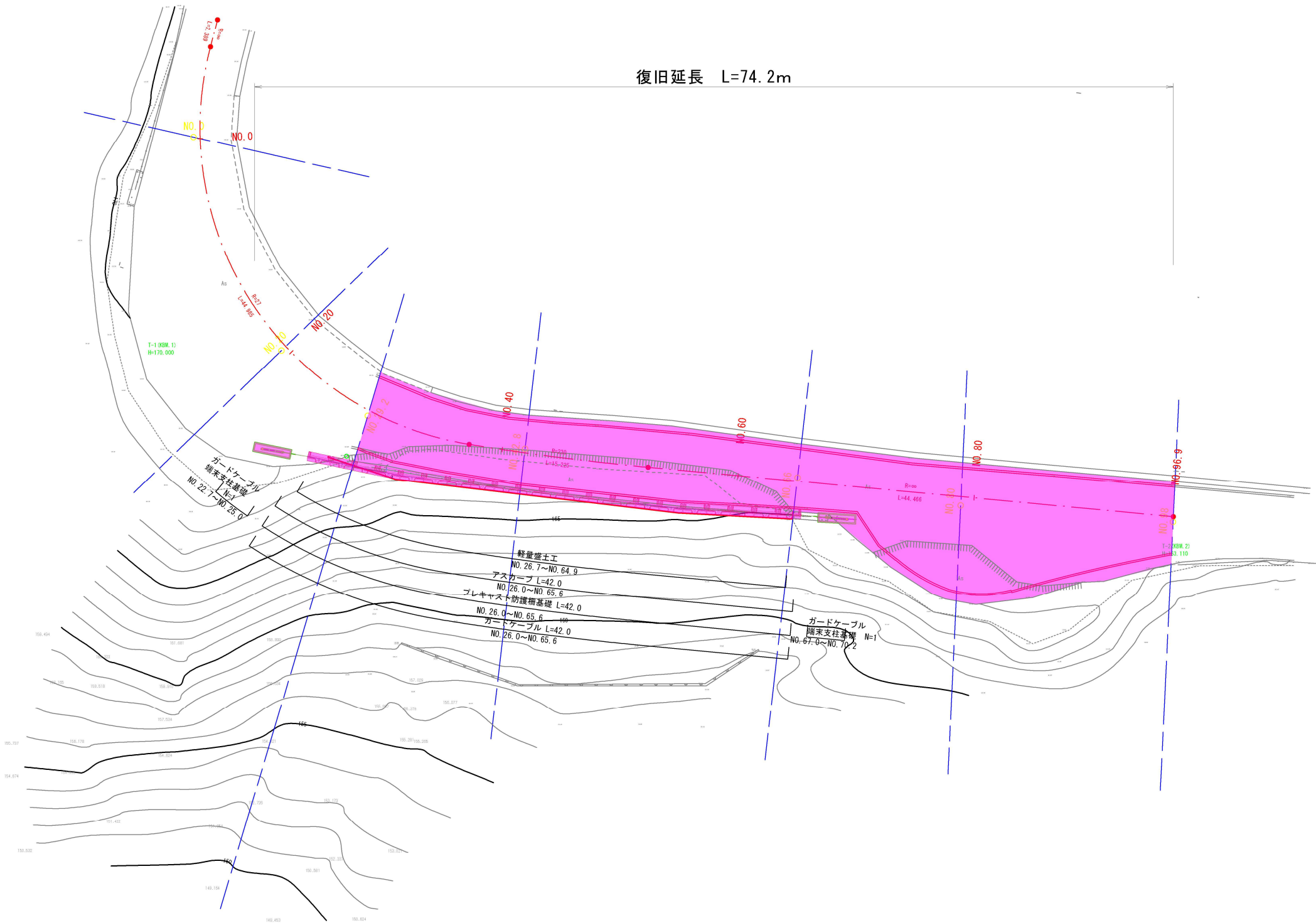


平面図

【市道館小石線 8号箇所17】

1:200



令和 8 年度	
工 事 名	令和 8 年度 第 5703 号 市道館小石線 道路災害復旧工事 (その2)
道 路 名	市道館小石線
箇 所	輪島市門前町小滝 地内
図 名	平面図
縮 尺	S=1:200
図面番号	1 / 16 枚の内
輪 島 市	

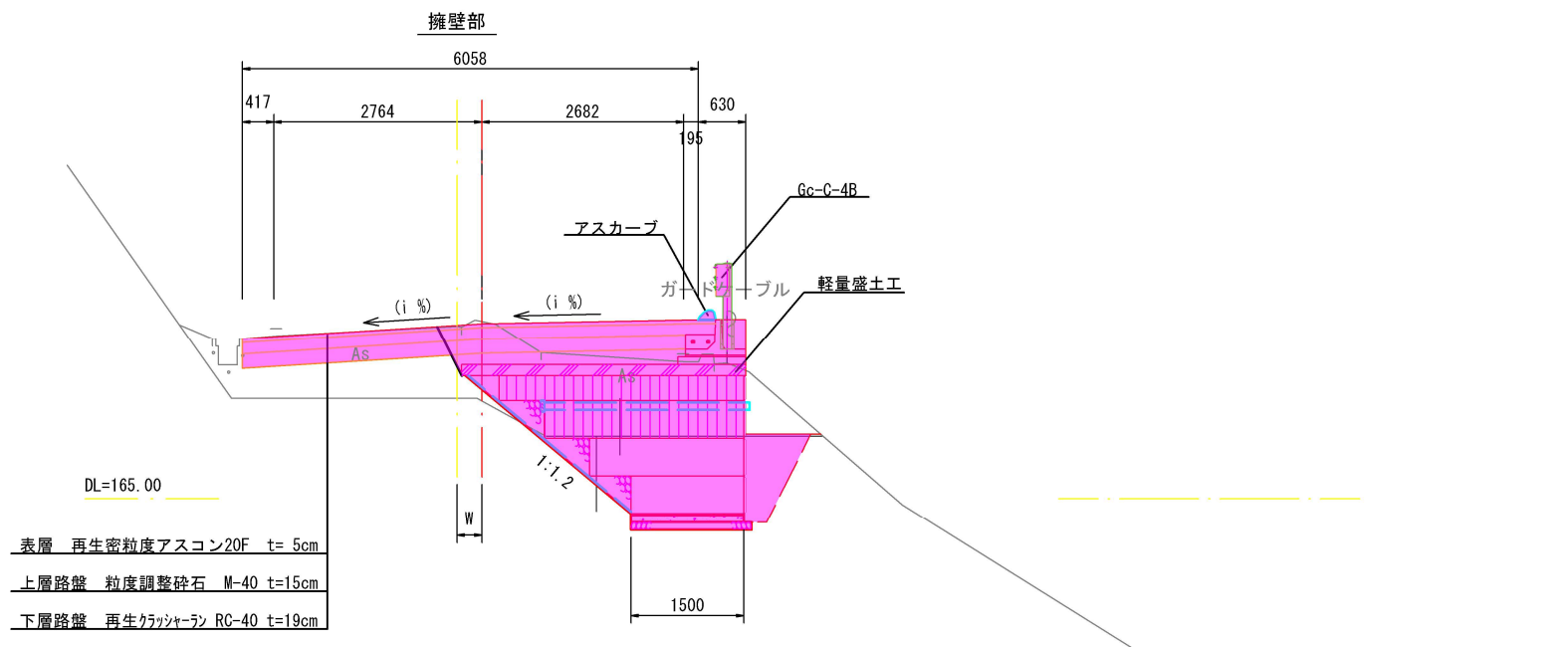
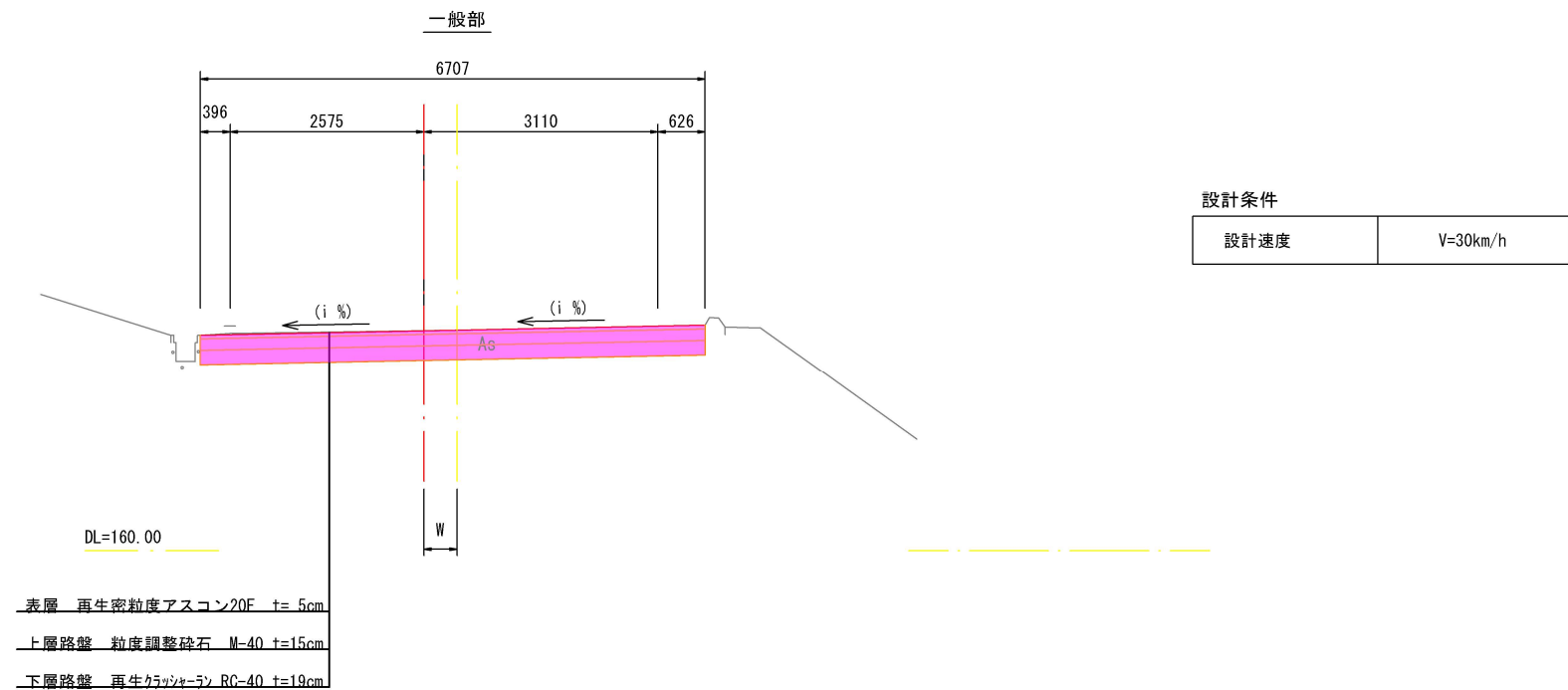
V=1:100
H=1:250



令和	8年度
工 事 名	令和6年度 第6703号 市道館小石橋・通路災害復旧工事（その2）
道 路 名	市道館小石線
箇 所	輪島市門前町小港 地内
図 名	縦断面図
縮 尺	V=1:100, H=1:250
図面番号	2 / 16 枚の内
輪 島 市	

標準横断図

【市道舘小石線 8号箇所17】



令和 8年度	
工 事 名	令和6年災 第6703号 市道舘小石線 道路災害復旧工事（その2）
道 路 名	市道舘小石線
箇 所	輪島市門前町小滝 地内
図 名	標準横断図
縮 尺	S=1:50
図面番号	3 / 16 枚の内
輪 島 市	

横断図(2)

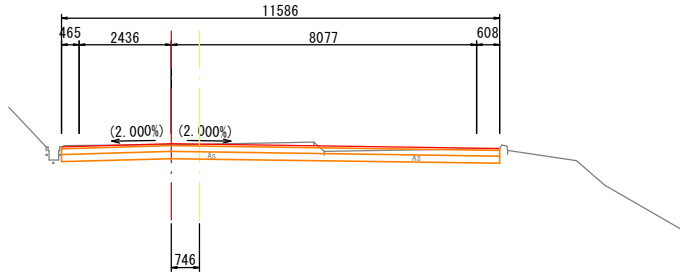
【市道舘小石線 8号箇所17】

S=1:200

設計 NO. 78. 9
NO. 80

GH=164. 31
FH=164. 320

NO. 78. 9			
内 訳	単 位	数 量	
掘削(土砂) オープンカット	m2	4. 3	
路床盛土	m2	0. 0	

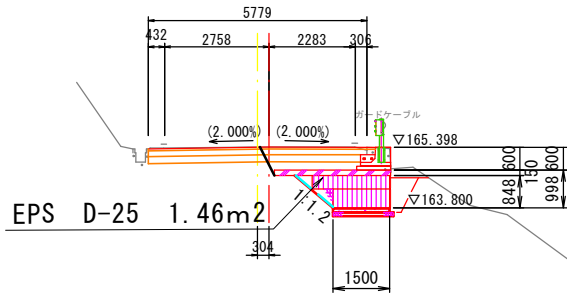


DL=160. 00

設計 NO. 65. 2
NO. 66

GH=165. 41
FH=165. 405

NO. 65. 2			
内 訳	単 位	数 量	
掘削(土砂) オープンカット	m2	1. 2	
路床盛土	m2	0. 5	

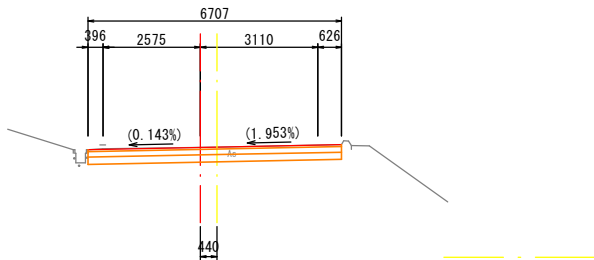


DL=160. 00

設計 NO. 96. 9
NO. 98

GH=162. 92
FH=162. 910

NO. 96. 9			
内 訳	単 位	数 量	
掘削(土砂) オープンカット	m2	2. 6	
路床盛土	m2	0. 0	



DL=160. 00

※本横断図は、道路中心線に対し直角でない断面（斜断面）で作図しており、横断距離は中心線直角方向の幅員と一致しない。横断図の側線位置は平面図に示しているため確認すること。
なお、（ ）書きの横断勾配は該当測点での道路中心線直角方向の計画値を示しており、斜断面を考慮していない。
※復旧擁壁範囲外は道路端部にて現況と高低差が生じないよう横断勾配を調整し作図をしており、（ ）書きの横断勾配は該当測点での計画値を示しているため一致しない。施工時に勾配を調整し、道路端部で高低差が生じないように適切にすりつけて施工すること。

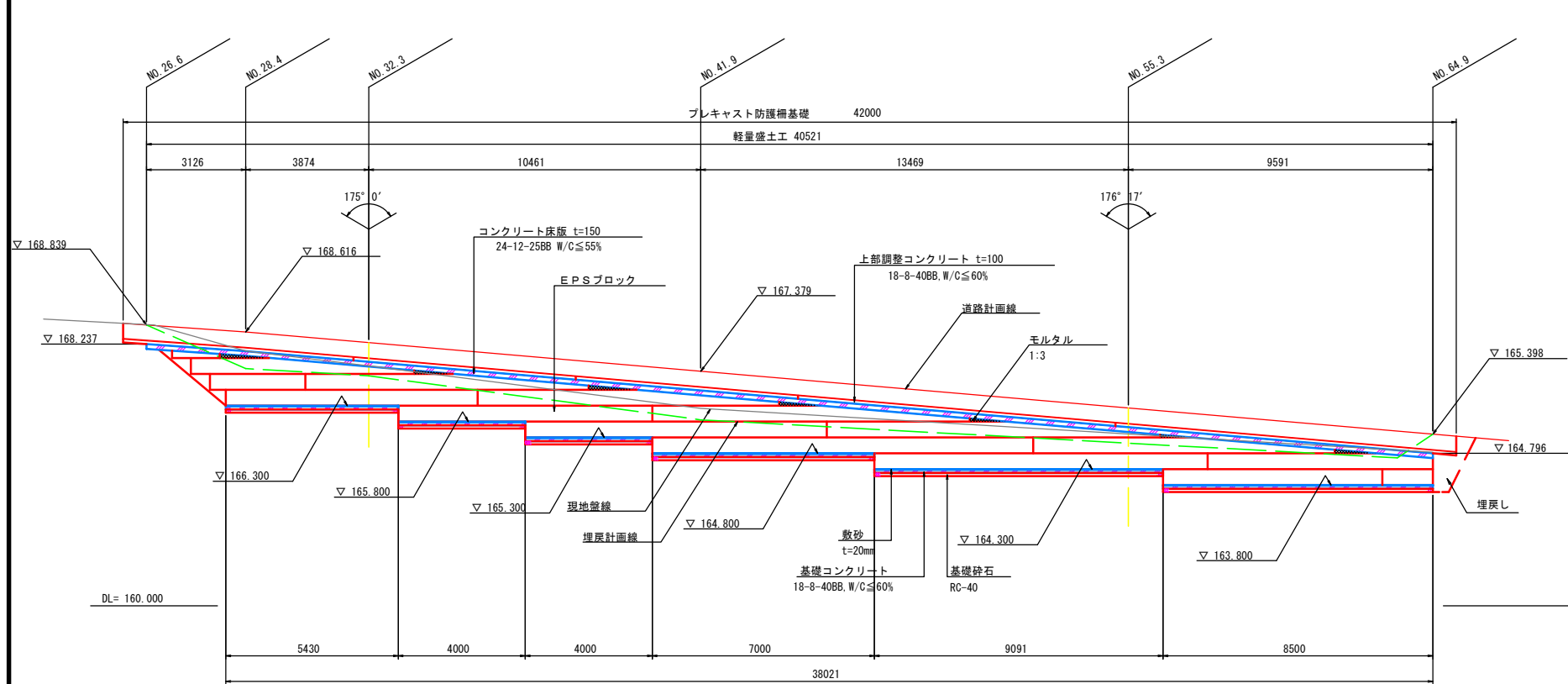
令和 8年度	
工 事 名	令和6年度 第6703号 市道舘小石線 道路災害復旧工事（その2）
道 路 名	市道舘小石線
箇 所	輪島市門前町小滝 地内
図 名	横断図
縮 尺	S=1:100
図面番号	5 / 16 枚の内
輪 島 市	

軽量盛土工 一般図

【市道館小石線 8号箇所17】

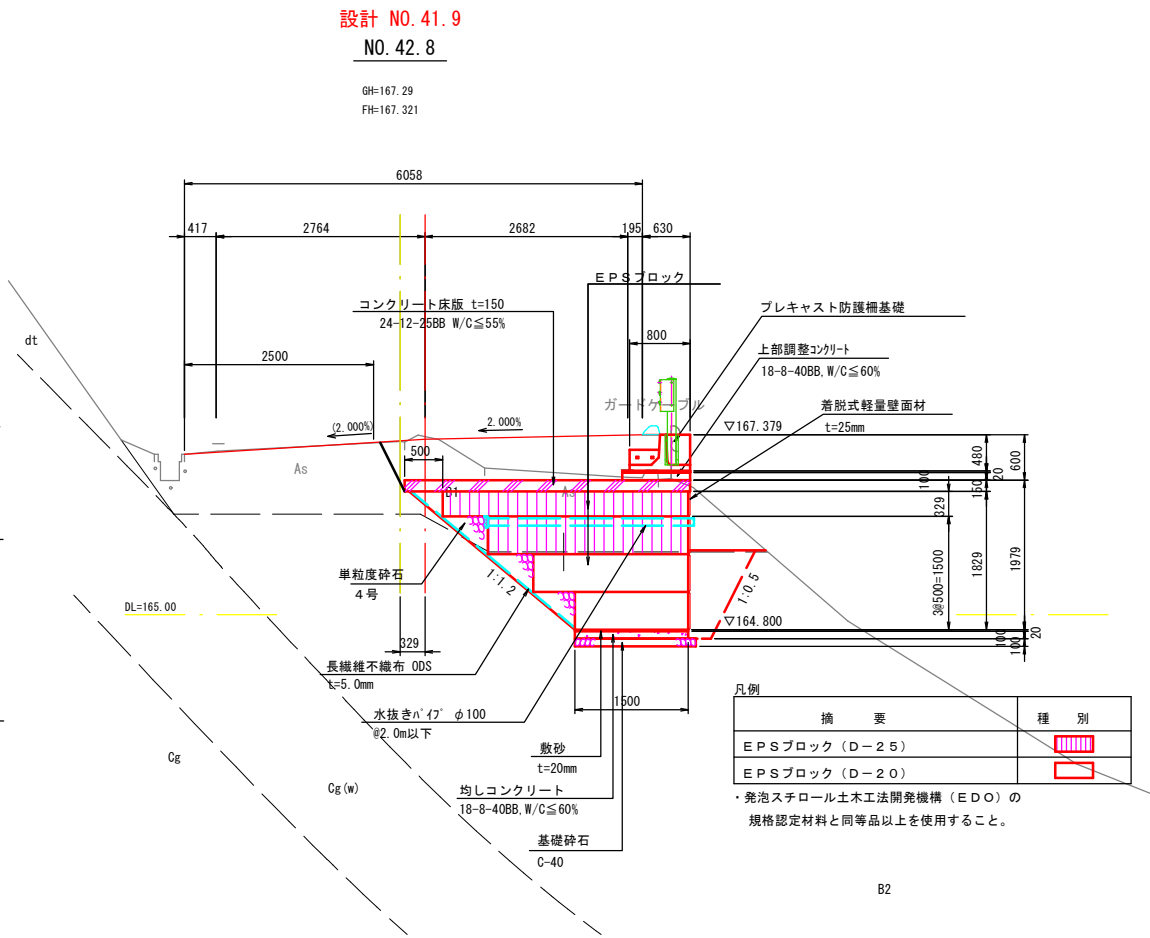
正面展開図 S=1:100

標準断面図 S=1:50



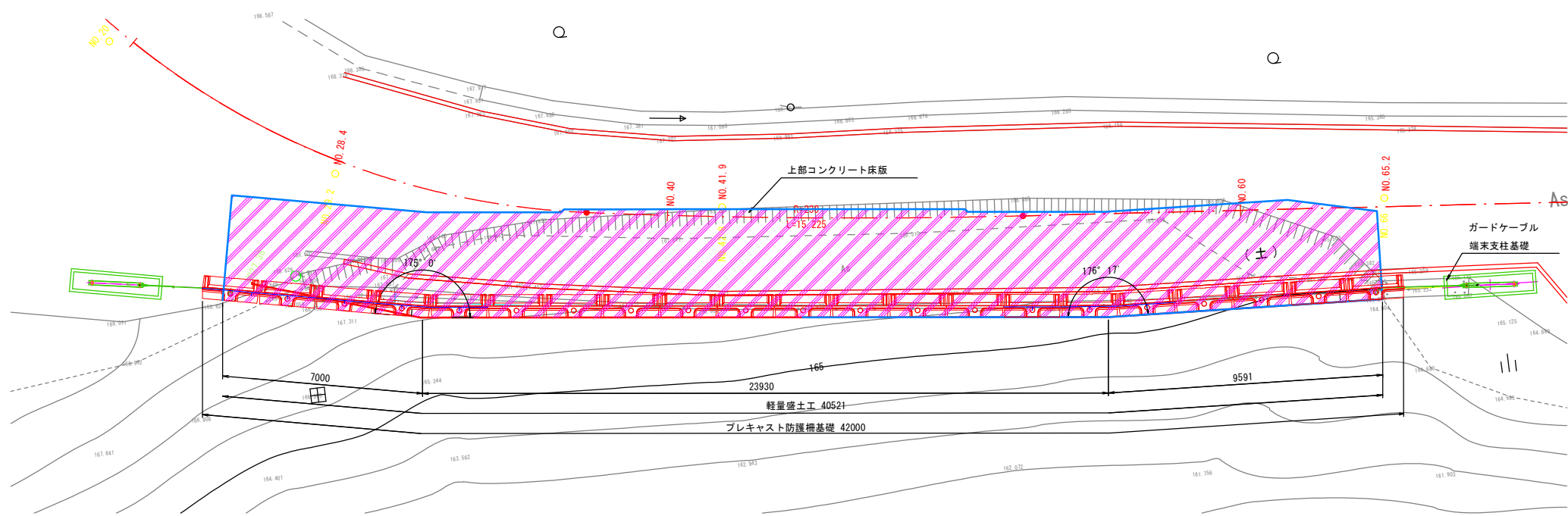
注)・延長表示は、防護柵基礎前面位置での延長を示す。

正面展開図 S=1:100



凡例	摘要	種別
	EPSブロック (D-25)	
	EPSブロック (D-20)	
・発泡スチロール土木工法開発機構 (EDO) の規格認定材料と同等品以上を使用すること。		

B2

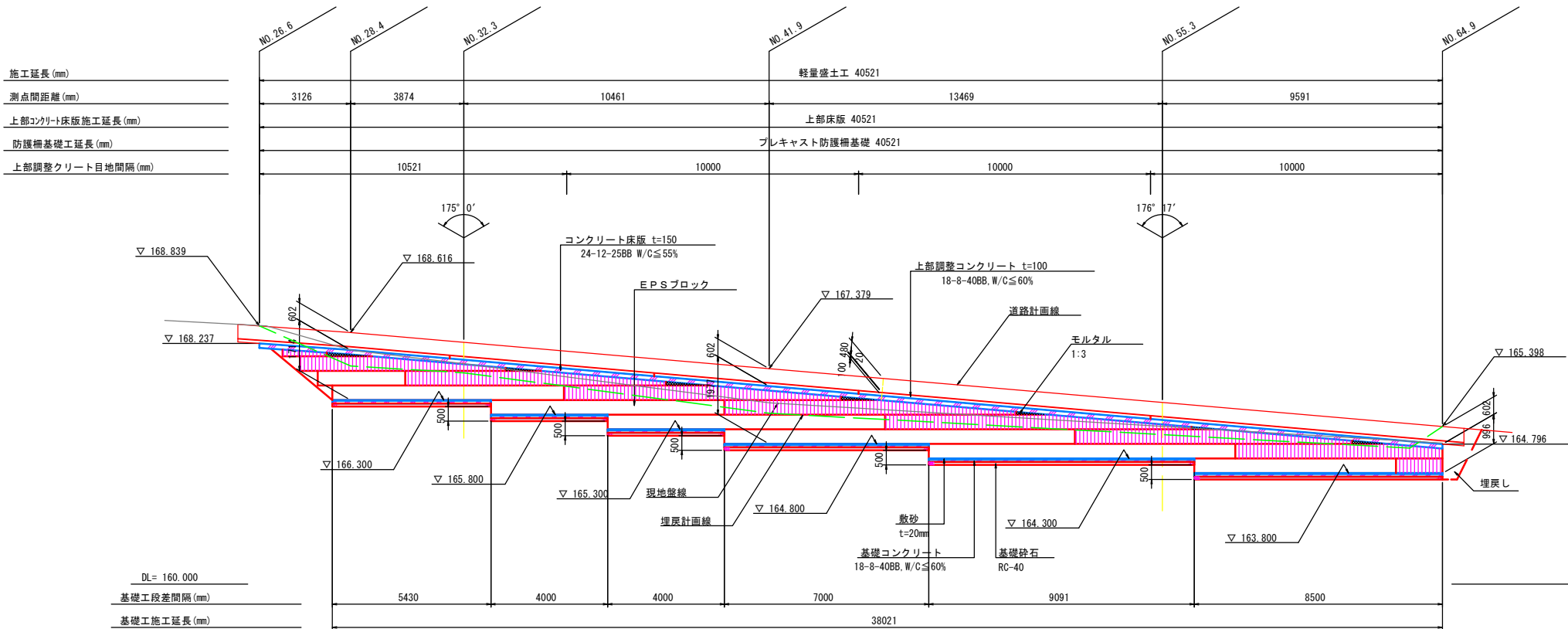


令和	8年度
工事名	市道館小石線 8号箇所17 護岸工事 (その他)
道路名	市道館小石線
箇所	輪島市門前町小湊 地内
図名	軽量盛土工 一般図
縮尺	図示
図面番号	6 / 16 枚の内
輪島市	

軽量盛土工 展開図

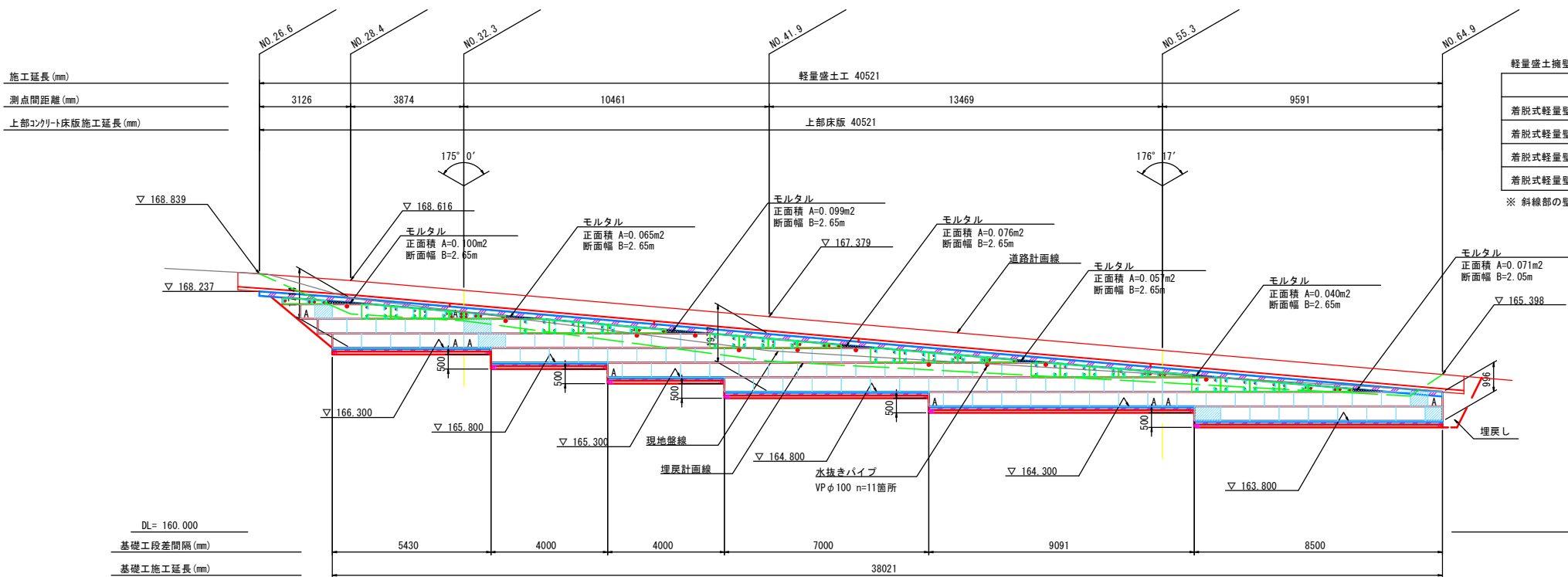
【市道館小石線 8号箇所17】

正面展開図 S=1:100
(EPSブロック割付図)



注)・延長表示は、防護柵基礎前面位置での延長を示す。
・根入れは、Df=750mm以上を条件とする。
・最上層のEPSブロック 400mm以上をD-25とする。

正面展開図 S=1:100
(壁面工)



軽量盛土工擁壁 壁面材 数量表				
名 称	形状寸法	単 位	数 量	摘 要
着脱式軽量壁面材	 480 × 980 × 25 (mm)	枚	112	QLW-P1
着脱式軽量壁面材	 480 × 480 × 25 (mm)	枚	8	QLW-P2
着脱式軽量壁面材	 230 × 980 × 25 (mm)	枚	7	QLW-P3
着脱式軽量壁面材	 230 × 480 × 25 (mm)	枚	5	QLW-P4

※ 斜線部の壁面材は、現場にて延長調整加工。

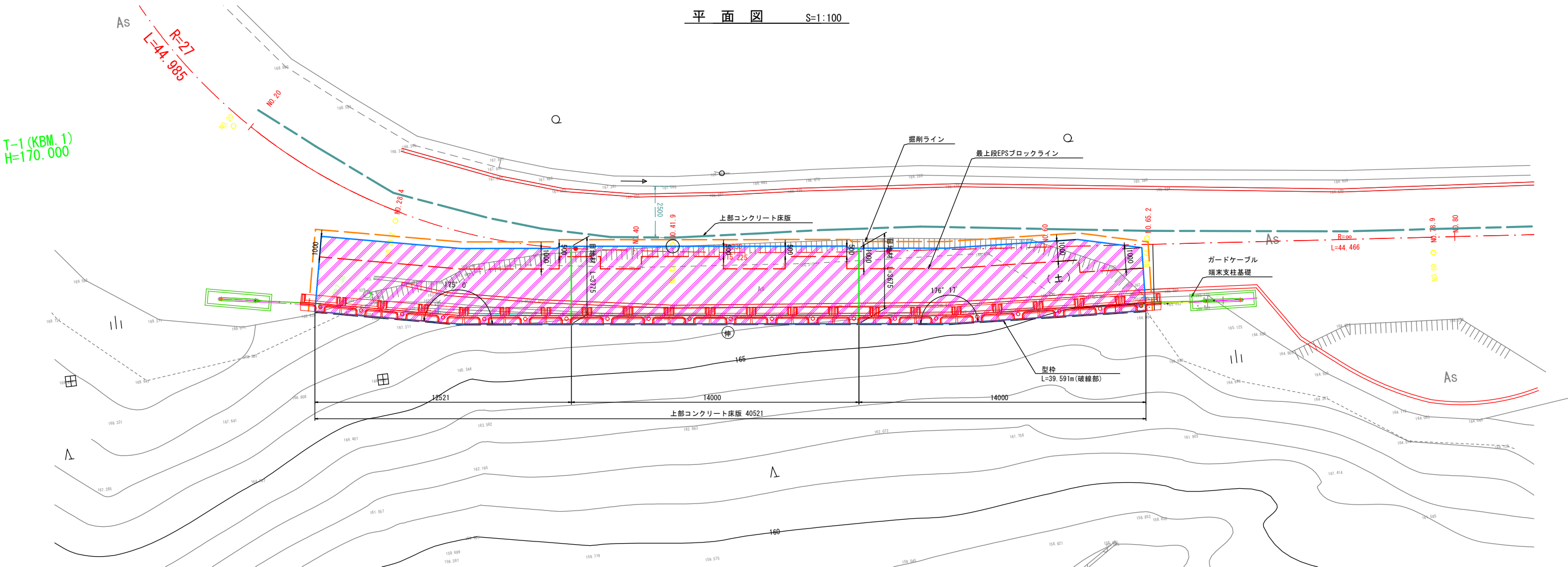
注)・延長表示は、防護柵基礎前面位置での延長を示す。

令和	8年度
工 事 名	令和8年度 第3回市道館小石線 道路改良工事 (その2)
道 路 名	市道館小石線
箇 所	輪島市門前町小湊 地内
図 名	軽量盛土工 展開図
縮 尺	1 : 100
図面番号	7 / 16 枚の内
輪 島 市	

軽量盛土工 コンクリート床版平面位置図

【市道館小石線 8号箇所17】

平面図 S=1:100



上部コンクリート床版工 数量表

項 目	単 位	項 目	摘 要
施工延長	m	40.521	
施工上面高	m	▽168.237(始点側)～▽164.796(終点側)	
施工厚	mm	150	
施工平面積	m ²	148.37	
型枠延長	m	40.521	
目地材設置箇所数	箇所	2	合計施工幅 B = 7.450 m

目地材施工幅

	施工幅 B(m)	摘 要
1	3.675	
1	3.775	

凡 例

	コンクリート床版 t=150mm
	コンクリート床版目地材 t=20mm

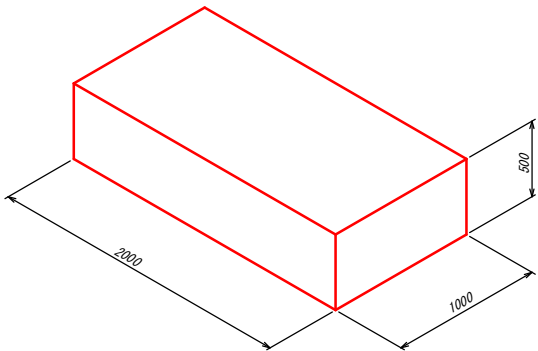
令和 8年度	
工 事 名	市道館小石線 8号箇所17 護欄及び擁壁工事 (その2)
道 路 名	市道館小石線
箇 所	輪島市門前町小湊 地内
図 名	大型ブロック擁壁一般図
縮 尺	図 示
図面番号	8 / 16 枚の内
輪 島 市	

軽量盛土工 詳細図(1)

【市道館小石線 8号箇所17】

EPSブロックの基本形状・物性規格

S=1:25



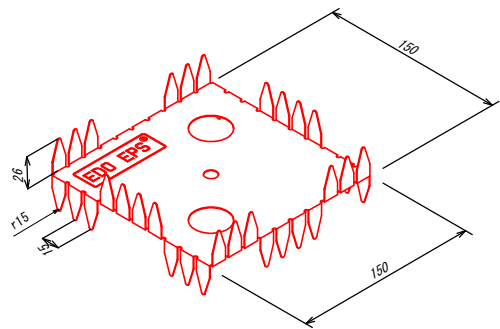
型内発泡法 EPSブロック

EPSブロック物性表

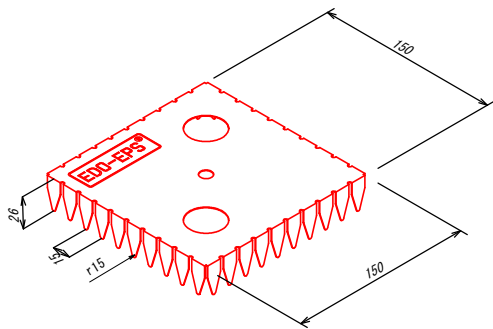
項 目	単 位	EPSブロック種別						試験方法
		型内発泡法						
		D-35	D-30	D-25	D-20	D-16	D-12	
単位体積重量	kN／m ³	0.35 ^{+0.030} _{-0.020}	0.30 ^{+0.030} _{-0.020}	0.25 ^{+0.020} _{-0.015}	0.20 ^{+0.020} _{-0.010}	0.16 ^{+0.020} _{-0.010}	0.12 ^{+0.020} _{-0.010}	JIS K 7222
圧 縮 強 度	kN／m ²	220以上	180以上	140以上	100以上	70以上	40以上	降伏ひずみ時もしくは 10%ひずみ時
許容圧縮応力度	kN／m ²	110	90	70	50	35	20	圧縮弾性領域
弾 性 係 数	kN／m ²	11000	9000	7000	5000	3500	2000	
・ 発泡スチロール土木工法開発機構（EDO）の規格認定材料と同等品以上を使用する ・ は、本設計で使用するEPSブロックを示す。								

緊結金具詳細図

両 爪 型



片 爪 型



材料物性表

種 類	記 号	めっき付着量			引張試験値	
		両面等圧めっきの最小付着量（両面の合計 g/m ² ） ²			降伏点 N/mm ²	引張強さ N/mm ²
		記 号	3点平均付着量	1点最小付着量		
構造用	SGLC400 相当	AZ150	150	130	295以上	400以上
・発泡スチロール土木工法開発機構（EDO）が指定した金具と同等品以上を使用する						

緊結金具の設置数

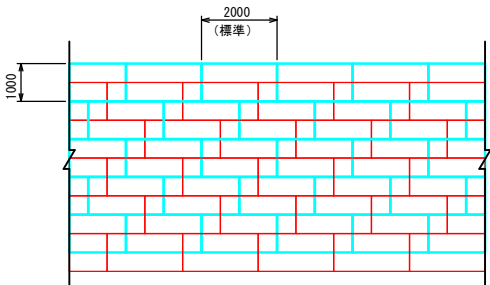
条 件	ブロックサイズ	個 数	摘 要
1m あたり	—	1.15	
1m あたり	2.0m×1.0m×0.5m	2.30	

- ・レベル2地震動対応の場合は、上記個数の倍の金具を使用する事。
- ・緊結金具の個数は、ロス分を含んだ数量とする。
- ・切断加工したブロックには、1ブロックあたり1個ないし2個使用とする。
- ・発泡スチロール土木工法開発機構（EDO）が指定した金具と同等品以上を使用する事。

EPSブロック配置の参考例

S=1:100

平 面 図



- : 上層ステージ
- : 下層ステージ

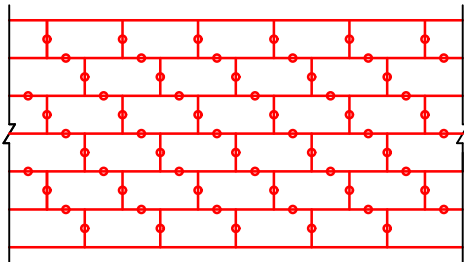
特記事項

1. 本工事の軽量盛土工法
(1) 本工事における軽量盛土工は、契約図書に示す構造条件等に対し、「EDO-EPS工法 設計・施工基準書（2019年5月 発泡スチロール土木工法開発機構）（以下、「基準書」と示す）」により決定している。
(2) 本工事に施工に際し、上記1.（1）によらず別の軽量盛土工法を採用しようとする場合は、事前に監督職員の承諾を得なければならない。
2. 使用材料
(1) 発泡スチロールブロックについては、「基準書」第3章 材料 3. 2 EDO-EPSブロックに示される材料特性を満足するものとする。
(2) 緊結金具については、地震時における軽量盛土工に作用する水平力に対し、発泡スチロールブロックの結合性能が金具のせん断抵抗力により確保できる機能を有するものとする。
3. 施工管理方法
本工事における軽量盛土工の施工管理については、「施工管理基準」の他、「基準書」第6章 施工によるものとする。

緊結金具の設置例

S=1:100

平 面 図



- 緊結金具

令和 8年度	
工 事 名	令和6年度 第1回道路 市道館小石線 道路改善整備工事（その2）
道 路 名	市道館小石線
箇 所	輪島市門前町小湊 地内
図 名	軽量盛土工 詳細図(1)
縮 尺	図 示
図面番号	9 / 16 枚の内
輪 島 市	

軽量盛土工 詳細図(2)

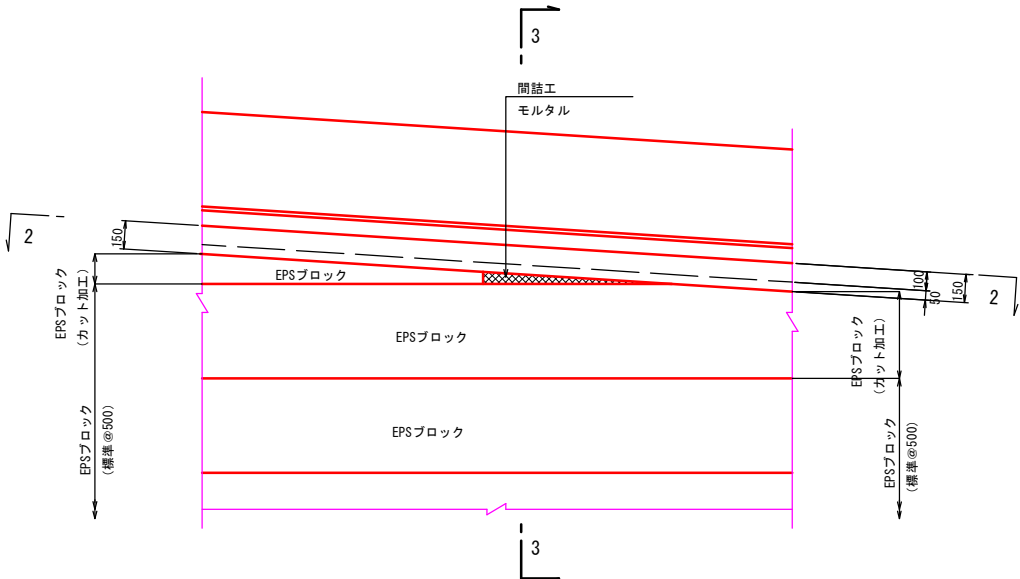
【市道館小石線 8号箇所17】

コンクリート床版 (t=150)

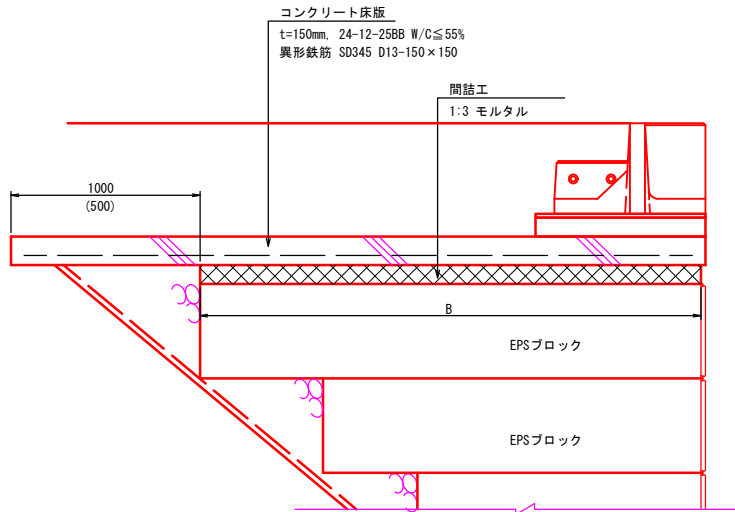
S=1:20

(上部コンクリート床版)

正面図
1-1



断面図
3-3

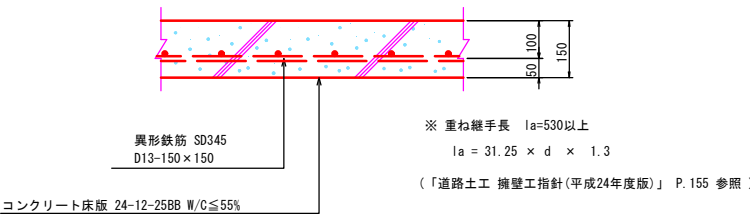


※施工時の現道確保に影響がある箇所は床版張り出しを500mmとする。

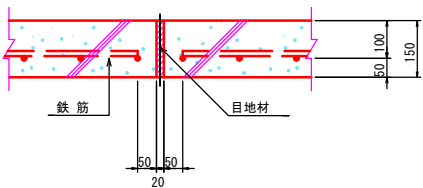
コンクリート床版工

S=1:10

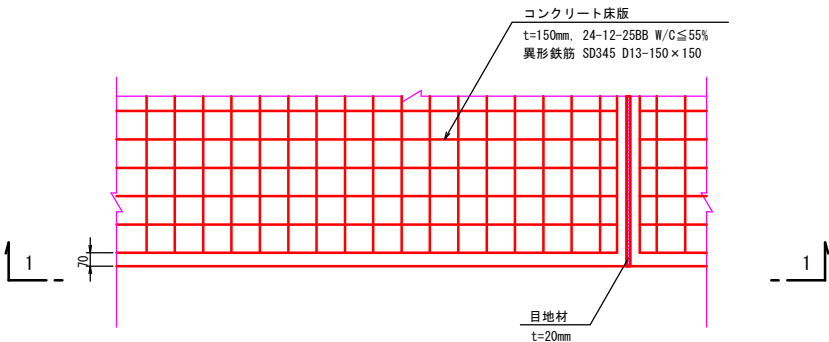
床版 (t=150) (断面)



伸縮目地詳細図

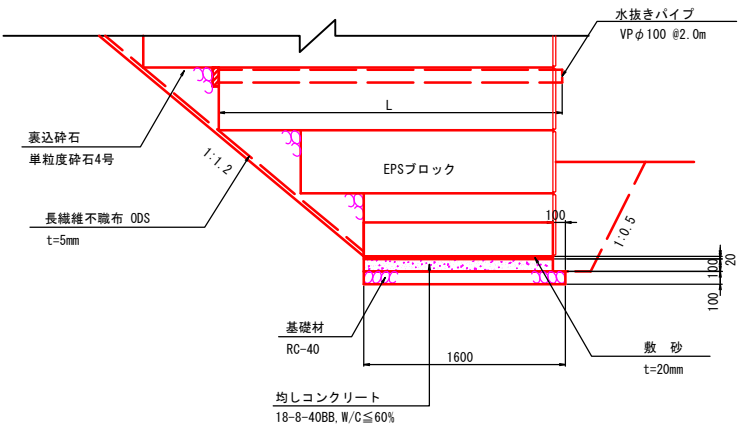


2-2



基礎工断面図

S=1:30

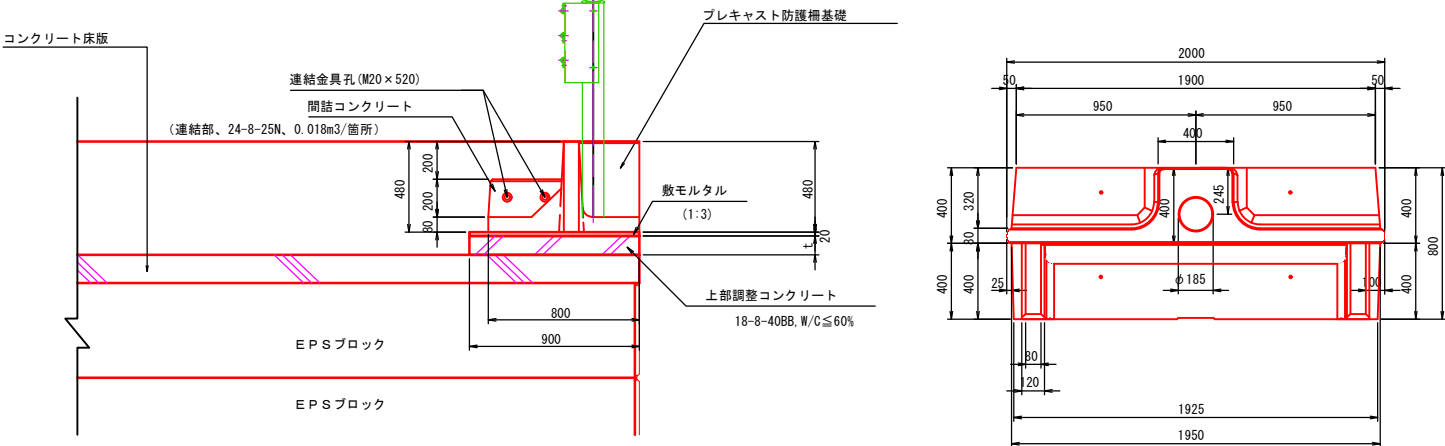


※ 水抜きパイプはEPS前面より75mm (パネル前面より50mm以上) 突出させること。

水抜き箇所のパネルは現地にテカット加工すること。

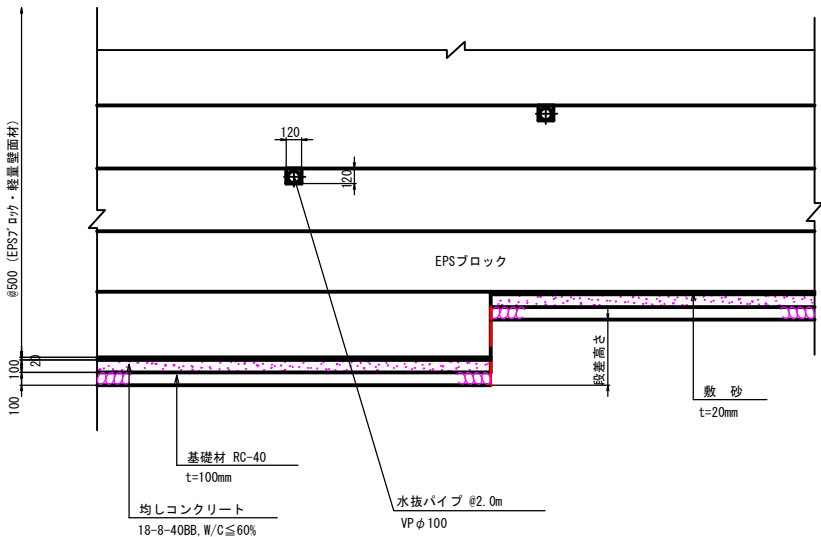
プレキャスト防護柵基礎詳細図

S=1:20

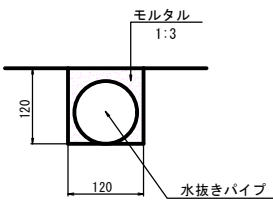


基礎工正面図

S=1:30



水抜きパイプ部



EPSに120mm×120mmの切欠きを行い水抜きパイプを設置する。

水抜きパイプとEPSの切欠き部との隙間はモルタルを充填する。

令和	8年度
工事名	令和8年度 第413号 市道館小石線 道路災害復旧工事(その2)
道路名	市道館小石線
箇所	輪島市門前町小湊 地内
図名	軽量盛土工 詳細図(2)
縮尺	図示
図面番号	10 / 16 枚の内
輪島市	

軽量盛土工 詳細図(3)

【市道館小石線 8号箇所17】

着脱式軽量壁面材詳細図

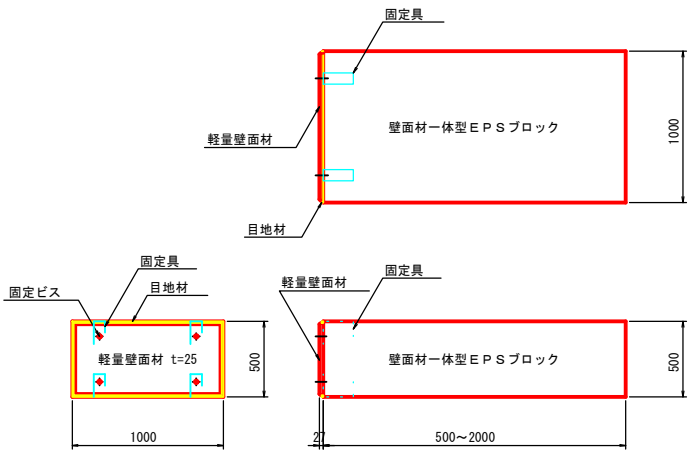
(軽量壁面材 t=25mm)

E P S ブロック基本形状寸法図

S=1:25

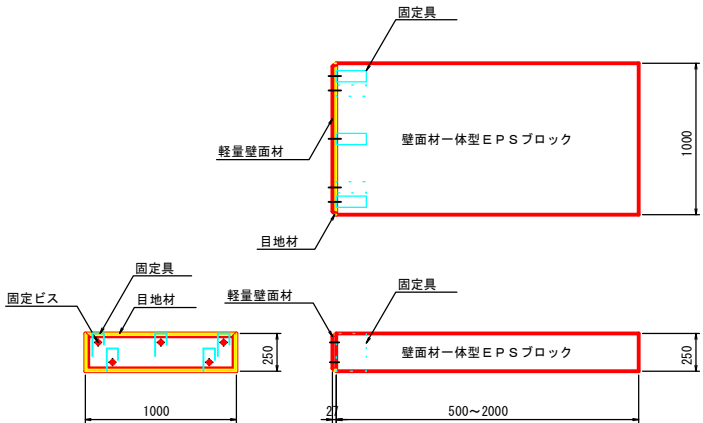
QLW-P1 (壁面材付)

<480×980×25>



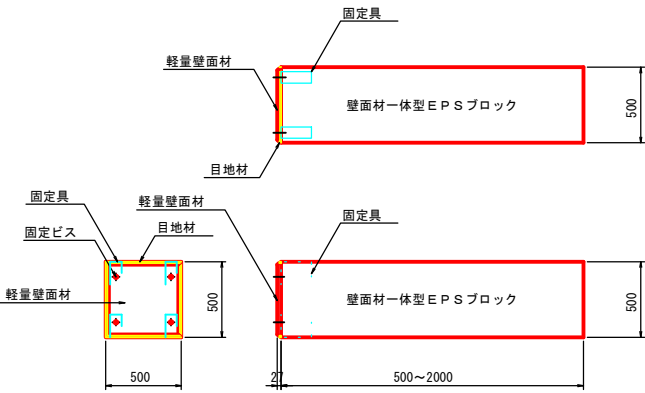
QLW-P3 (壁面材付)

<230×980×25>



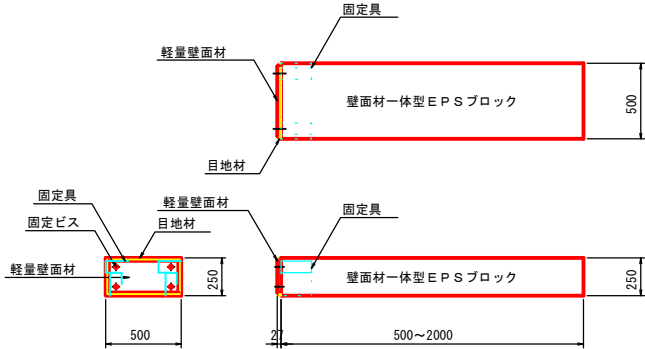
QLW-P2 (壁面材付)

<480×480×25>



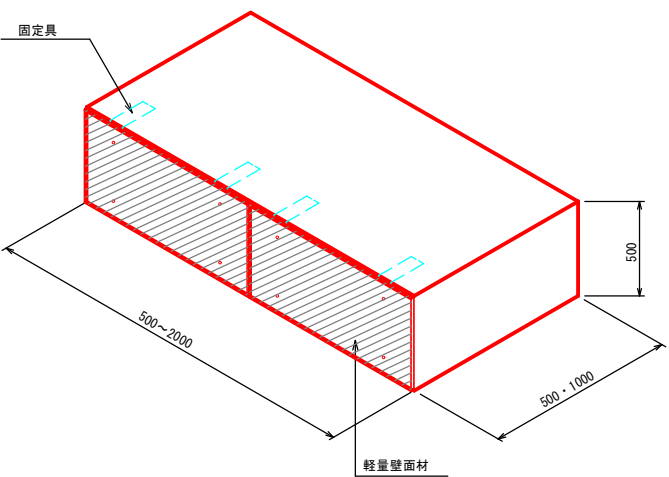
QLW-P4 (壁面材付)

<230×480×25>



壁面材付E P S ブロック基本形状俯瞰図

S=1:20



■着脱式軽量壁面材の加工について

傾斜部、延長調整等で、壁面材を現場合わせ切断加工しなければならない場合、
着脱式軽量壁面材は無筋コンクリート製のため、丸のこ・グラインダー等で簡単に切断加工可能。
ダイヤモンド刃で行うと切断もスムーズに行うことができる。

■壁面材の取付について

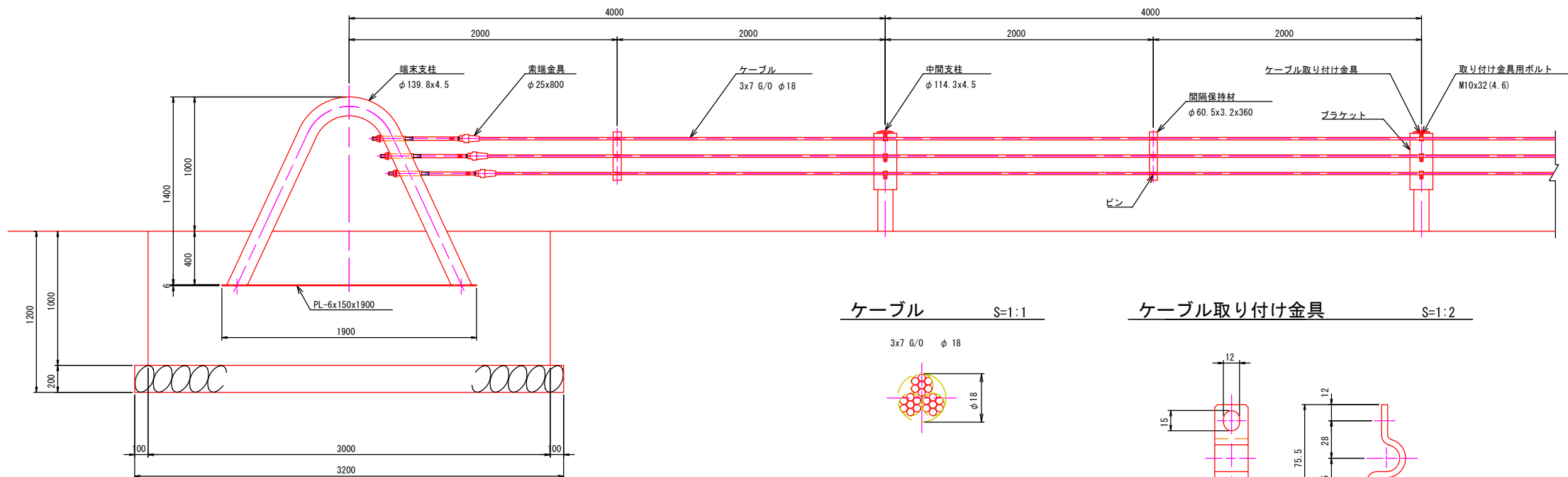
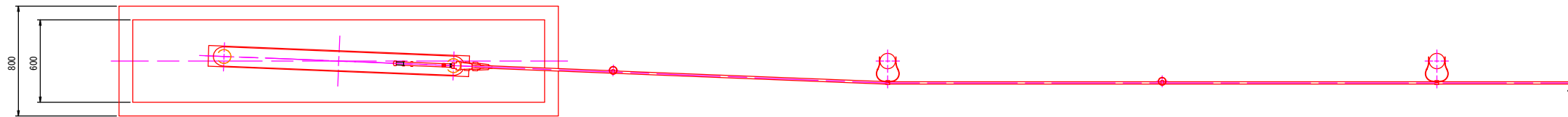
壁面材は長手方向（2000×500）の面だけでなく、短手方向（1000×500）にも取付が出来る。

令和	8年度
工 事 名	令和6年度 第413号 市道館小石線 道路改良工事(その2)
道 路 名	市道館小石線
箇 所	輪島市門前町小湊 地内
図 名	軽量盛土工 詳細図(3)
縮 尺	図 示
図面番号	11 / 16 枚の内
輪 島 市	

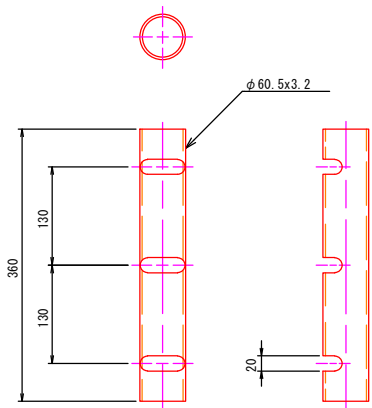
ガードケーブル詳細図

【市道館小石線 8号箇所17】

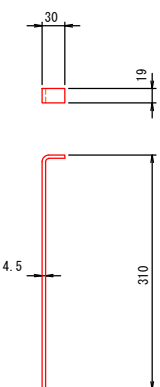
組立図 S=1:20



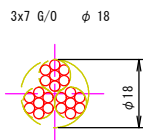
間隔保持材 S=1:5



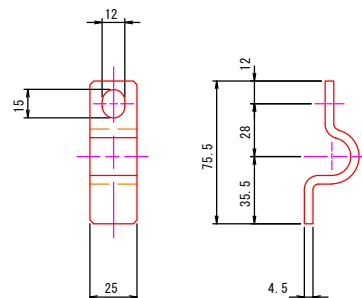
ピン S=1:5



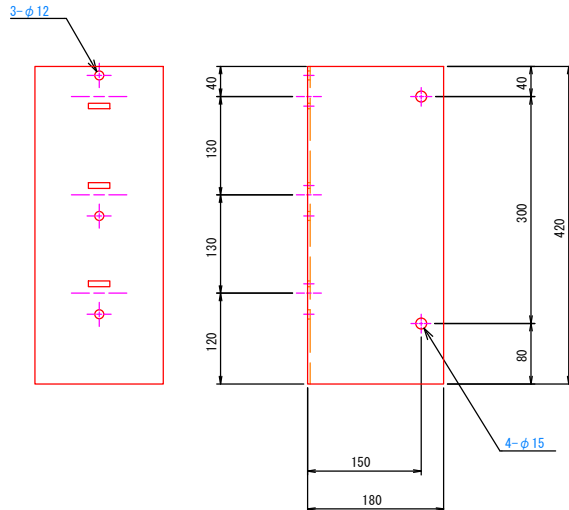
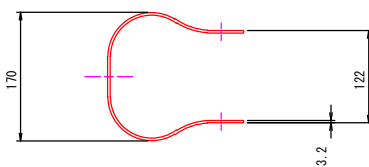
ケーブル S=1:1



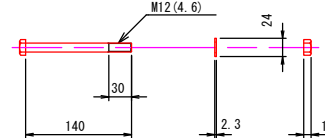
ケーブル取り付け金具 S=1:2



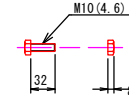
ブラケット S=1:5



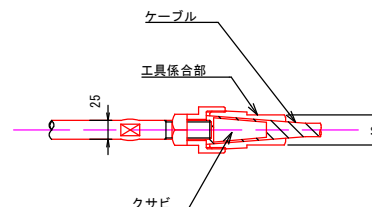
ブラケット取付用ボルト S=1:5



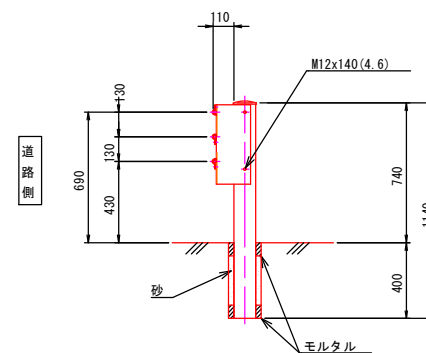
取り付け金具用ボルト S=1:5



索端金具取付詳細 S=1:5



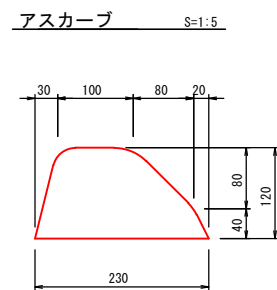
断面図 S=1:20



令和 8年度	
工事名	令和6年度 第413号 市道館小石線 道路災害復旧工事（その2）
道路名	市道館小石線
箇所	輪島市門前町小滝 地内
図名	ガードケーブル詳細図
縮尺	図示
図面番号	12 / 16 枚の内
輪島市	

排水構造物詳細図

【市道舘小石線 8号箇所17】

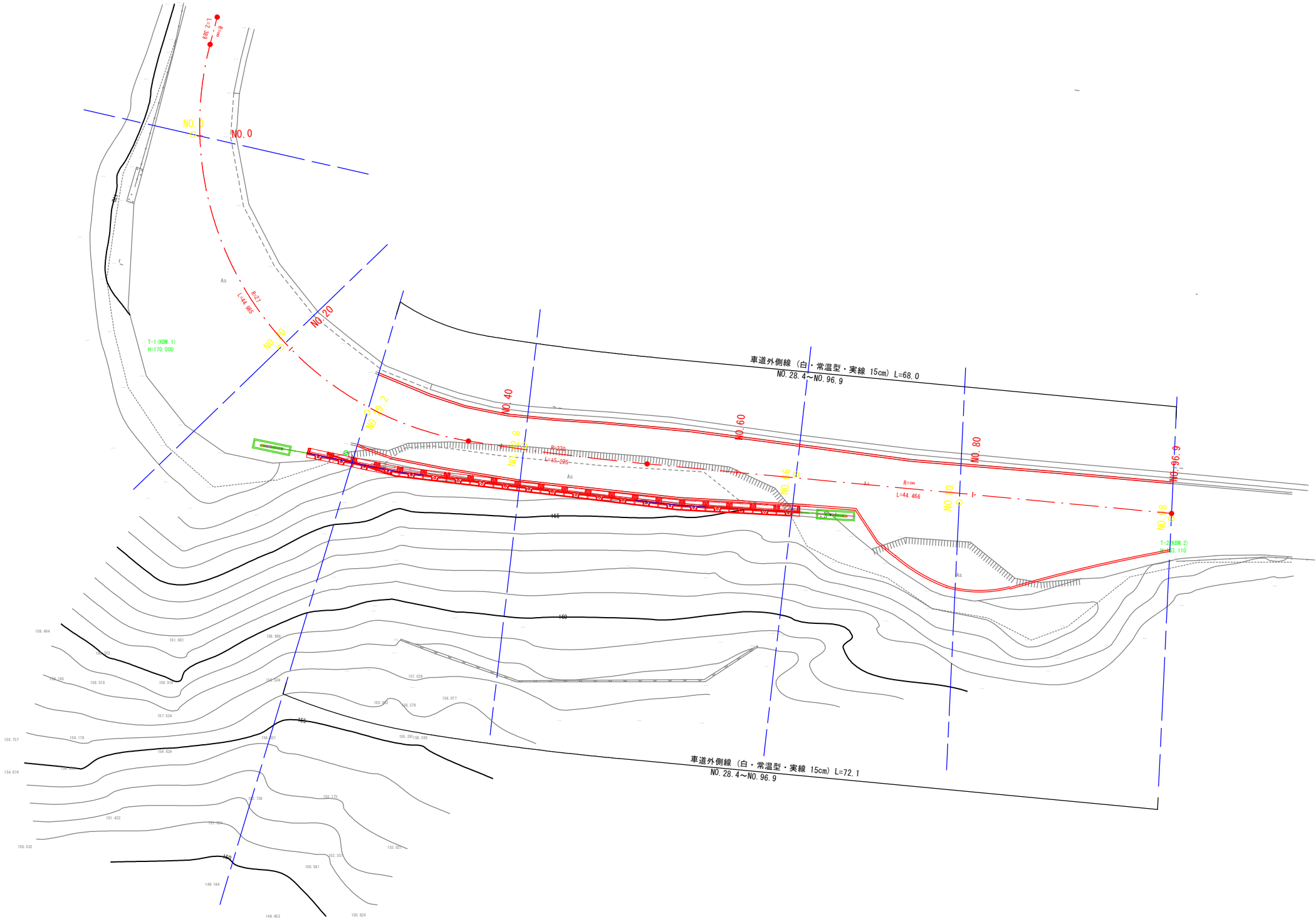


令和	8年度
工事名	令和6年度 第6703号 市道舘小石線 道路災害復旧工事（その2）
道路名	市道舘小石線
箇所	輪島市門前町小滝 地内
図名	排水構造物詳細図
縮尺	S=1:5
図面番号	13 / 16 枚の内
輪島市	

区画線平面図

【市道館小石線 8号箇所17】

1:200



令和	8 年度
工 事 名	令和 6 年度 第 6703 号 市道館小石線 道路災害復旧工事 (その2)
道 路 名	市道館小石線
箇 所	輪島市門前町小滝 地内
図 名	区画線平面図
縮 尺	S=1:200
図面番号	14 / 16 枚の内
輪 島 市	

1:200



【市道舘小石線 8号箇所17】

令和		8年度	
工 事 名	令和6年度 第6703号 市道館小石橋 第2号 道路災害復旧工事（その2）		
道 路 名	市道館小石線		
箇 所	輪島市門前町小滝 地内		
図 名	舗装平面図		
縮 尺	S=1:200		
図面番号	16 / 16 枚の内		
輪 島 市			